



平成30年度の市政運営について

「水と歴史に織りなされた

安心・快適で元気な清須」を実現

清須市長 永田 純夫

本市は、我が国が人口減少社会に移行する中にも、人口が伸び続けている数少ない元気な地域であります。しかしながら、徐々に高齢化率は上がっており、人口構造は変化しておりますので、行政も将来を見据え、おのずと変わっていかねばなりません。

社会情勢の変化や多様化する市民の皆様のニーズに柔軟に対応しながら、第2次総合計画に掲げるまちづくりの基本方針に沿って、一貫した方向性を持ってまちづくりに臨むとともに、先の選挙で公約に掲げた政策を、スピード感を持って、かつ、着実に実行し、本市の発展に全力を傾注する覚悟であります。

また、今後、東京オリンピック・パラリンピックや愛知県・名古屋市でのアジア競技大会の開催、リニア中央新幹線の開業等が控えております。三大都市圏に位置する本市は、地理的な強みを生かして、これらの大規模プロジェクトを好機と捉え、さらなる成長を遂げていかなければならないと考えております。

本市のさらなる発展に向け、今まさに新しいステージに上っていく段階でありますので、これまでのまちづくりの歩みを止めることなく、市民の皆様とともに全職員が一丸となって、本市の総合力を一段と高め、「力強い清須」の実現を目指してまいります。引き続き市政に対するご理解とご協力をお願いいたします。